



私のおすすめ

近畿大学工学部 学生支援課 保健管理室
塩野里恵

近畿大学工学部は、広島県東広島市にあります。
ここ東広島市では、毎年秋に「酒祭り」が開催されます。
今回は、この「酒祭り」のご紹介 & 我が子たちのご紹介をさせていただきます☆

東広島市西条は、全国でも有数の酒どころとして知られ、JR西条駅周辺にはたくさんの酒蔵や煙突が立ち並んでいます。
酒祭りの日は、西条全体がお祭りムード一色になります。
今年は10月8日と9日に開催され、約25万人もの方々がお祭りを楽しみました♪

私のいちばんのおすすめは、何と言っても「酒ひろば」です！
「全国から厳選された蔵人たちの情熱の味」約900銘柄がこの広場に大集合しており、お猪口ひとつで飲み比べをしてみたいです。今年は、東日本大震災の被災地の復興を願い、東北地方のお酒が多数取り揃えてありました。
そして、町中の酒蔵を巡って試飲をしたり、特産物や珍しい料理に舌鼓を打つのもこのお祭りの醍醐味です。
市内のあちこちにイベント会場がありますが、一番大きな会場は「5千人の居酒屋会場」と呼ばれています。ここで行われた祭りのオープニングイベントで、私の娘(小学1年生)がダンスを踊りました！
今年の酒の完成を象徴する神聖な杉玉が運ばれてきて、



その杉玉が奉納される神聖なやぐらを囲んで、最高の舞を披露することが出来ました！



祭りまでは、仕事終了→保育所へ息子(2歳)のお迎え→学童保育へ娘(小1)のお迎え→車の中でお弁当→いつものダンスレッスン→酒祭りの練習→帰宅→家事&育児・・・のスケジュールを親子で頑張りました。当日は、私もダンスのメンバーの一員のような気分で達成感でいっぱいでした。仲間と一緒に何かを作り上げるのは大変ですが、達成感を一緒に味わい感動することは、ある意味「財産」だと思います。子供たちにもたくさんの「財産」を残していきたい！熱い想いです。娘のダンスの先生は、愛媛大学のOBです♪



ダンスの後は、酒蔵の美味しいお水で喉を潤しました。



そしてこの日娘は、「酒みだれ囃子」にも参加しました！
地域の子供たちや外国人留学生の皆さんと町を練り歩きました。



太鼓にとまった
バツタが気になる
娘・7歳

大人も子供も楽しめるお祭りです♪
近畿大学工学部の学生たちは、ボランティアで会場整理やごみステーションなどで活躍していました。

皆様も来年ぜひ、酒祭りにお越しください♪

☆おまけ☆

酒祭りの翌日、子供たちの七五三のお宮参りに行ってきました。



実は、今年2歳です

目をつぶっちゃいました…

子供の成長が何よりもうれしい毎日です♪